

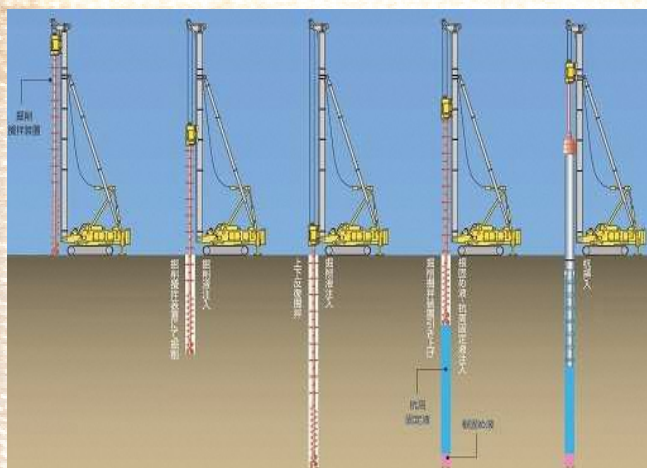
比内支援学校 校舎棟他建築工事 現場だより

Vol. 01

2018年12月号

発行者: 花岡・伊藤羽州・丸山・平和JV

基礎杭の工事が終了しました。



10月30日から開始した基礎杭の工事が、12月6日で120本すべて終了しました。1日に3~4本の施工ペースは計画した通りで、最後まで大きなトラブルもなかったのがほっとしました。

この基礎杭はコンクリート製で長さが24Mもあり、8Mの杭を3本継ぎ足して基礎の下に埋めています。これらは、建物にはたらく力を地盤へ伝える大切な役目をしています。

今まで工事現場の目印となっていた大型クレーンも解体され、工事は基礎掘削へと進んでいます。

全校集会に招待 いただきました。

2018年11月19日(月)
支援学校 体育館

比内支援学校の全校集会に、電気・機械設備工事の担当者と共に出席しました。

集会では、児童・生徒の皆さんからの手作りのプレゼント（お守り、色紙、テルテル坊主、コーヒー等）や力強いエールをいただき、より一層安全に工事を進めるよう気持ちが引き締められました。

後日開催した現場の災害防止協議会において、出席した協力業者の方々にいただいたプレゼントを披露し、コーヒーも美味しくいただきました。



まめ知識： 「共同企業体(JV)とは」

比内支援学校 校舎棟他建築工事の受注者は、「花岡・伊藤羽州・丸山・平和特定建設工事共同企業体」という会社です。

これは、複数の建設業者が共同で工事を受注し施工するための組織で、花岡土建、伊藤羽州建設、丸山建設、平和建設の4社で構成されています。

【現場のスタッフ紹介】

作業所長: 三政 孝太(みまさ こうた)

「笑顔のたえない明るい現場を」

年齢: 42歳
所属会社: 花岡土建(株)

ひとこと:
「皆さんの期待に応えられるように、一生懸命頑張ります！」

